

(1) 研究主題

児童生徒が自己（人間として）の生き方についての考えを深める学習指導の工夫
—自らが納得できる考えを導き出す「協働的な学び」を通して—

(2) 主題設定の趣旨

小学校では今年度から、中学校では来年度から「特別の教科 道徳（道徳科）」の全面実施となる。「小（中）学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」では、改訂の経緯の中で、「答えが一つではない道徳的な課題を一人一人の児童（生徒）が自分自身の問題と捉え、向き合う『考える道徳』、『議論する道徳』へと転換を図る」⁽¹⁾と述べてある。また、道徳科の目標の中にも「道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を（広い視野から）多面的・多角的に考え、自己（人間として）の生き方についての考えを深める学習を通して」⁽²⁾と「どのように学ぶか」についても示されている（括弧内は中学校学習指導要領における表記）。以上のことから、道徳の授業の質的転換が求められていると言える。

田沼茂紀は、自己（人間として）の生き方についての考えを深めさせるためには、「内容項目として掲げられた道徳的価値を窓口にして、個としての将来にわたる在り方や生き方について現時点での道徳的なものの見方、感じ方、考え方を駆使してメタ認知し、望ましいこれからの自分自身をイメージ化させること」⁽³⁾が必要であると述べ、そのプロセスとして他者と共同思考し合うことの大切さを説いている。しかしながら、学校現場では、「考え、議論する道徳」という言葉が先行し、形として児童生徒が話し合ったかという形態にだけ目を向けている部分も見受けられる。西野真由美は「考え、議論する道徳」について「傾聴はもちろん育てたい大切な姿勢ではあるが、ただ相手の考えを無批判に受け入れるだけでは、本当の対話は生まれない。……ただ多様な考えを出し合っても多面的・多角的に考えることはできない」⁽⁴⁾と述べ、単なる相互交流から価値への探究を共に目指すような関わり合いを生み出す必要性を説いている。一方で田沼は「考え、議論する道徳」について「子どもたちが口角泡を飛ばして自己主張し、相手の発言を封じ込めるため躍起になるといった意味では決してない。……自らの道徳的なものの見方や感じ方、考え方を忌憚なく語り合えるような『協働的な学び』の関係である」⁽⁵⁾と述べている。続けて、その「協働的な学び」の特質について、「その語られる課題は共通であっても、個が導く結論は合意形成ではない個別の『納得解』である」⁽⁶⁾と述べている。これらのことを踏まえ、本研究では、児童生徒が道徳的諸価値について忌憚なく語り合い、他者の意見に共感したり、反論したり、別の見方を発見したりし、道徳的価値について自分なりの考えを深める活動を「協働的な学び」と定義する。そして、そのような「協働的な学び」に取り組むことで、児童生徒は様々な考えに出会い、揺れ動き、再び自分自身が納得できる考えにたどりつくものと考え、このようにして得た「納得解」は児童生徒の道徳的実践の原動力となり、それに基づいた行動を繰り返していくことが、児童生徒自身が自己の充実した生き方についての考えを深めることにつながると考える。

以上のことから、本研究では、「協働的な学び」を取り入れ、児童生徒が道徳的諸価値について自ら納得できる考えを導き出せるようにすれば、児童生徒が自己（人間として）の生き方について考えを深めることができると考え、本主題を設定した。

(3) 研究の目標

小・中学校の道徳科において、児童生徒が自己（人間として）の生き方についての考えを深めることができる「協働的な学び」の在り方を探る。

(4) 研究の仮説

道徳科の学習において、道徳的諸価値について児童生徒が自己の考えを可視化し、友達と共通のテーマを解決するために、他者との共通点、相違点の理由を探る活動を仕組んでいけば、児童生徒は多面的・多角的に価値を捉え直し、自己のこれまでの価値理解を修正したり、強化したりするであろう。

(5) 研究方法と内容

○道徳科における「協働的な学び」に関する理論研究

道徳科の「協働的な学び」に関する先行調査研究や文献研究を行い、「協働的な学び」における問いや対話の深まりについて明らかにします。

○道徳科の価値理解や学び方に関する児童生徒の実態調査

児童生徒の道徳的諸価値についての理解度や道徳科の学び方に対する意識の変化を質問紙などにより把握します。

○「協働的な学び」を取り入れた授業実践及び児童の道徳性の深まりについての有効性の検証

理論研究及び実態調査に基づいて「協働的な学び」を取り入れた授業実践を行い、ワークシートの記述や活動の分析・考察をし、仮説の効果について検証します。

《引用文献》

- (1)(2) 文部科学省 『小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編』 平成29年7月 p.2, p.16
文部科学省 『中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編』 平成29年7月 p.2, p.13
- (3) 田沼 茂紀 編著 『アクティブ・ラーニングの授業展開』 2016年3月 東洋館出版社 p.34
- (4) 西野 真由美 共著 『考え議論する道徳を実現する！』 2017年6月 図書文化社 p.84
- (5)(6) 田沼 茂紀 編著 『道徳科授業のネタ&アイデア100 中学校編』 2018年3月 明治図書 p.12